

刊夕日九廿月七

常磐每日新聞

社説部 編輯部 印刷部
 電話 五三〇二
 日曜日の翌日休刊
 發行所 常磐毎日印刷株式會社
 印刷所 常磐毎日印刷株式會社

日本精神と神社 (五)

石城郡神社總代人大會席上演筆記

國學院大學教授 河野省三

第四には人間の實際生活に直面させる事であり、勞働者が働いて居る所も見る、殊に今の機械工場に實にしどの所を見る、尙ほ横須賀の造船所や大新聞社の工場などへ行つたら大變有効であります、然ういふ所の生活状態を味はつて見させるのがよい、又一面には立派な家に住んで居ながら實に心の淋しい人がある、世間には手足の不自由な人が澤山ある實に世の中は千差萬別であります、この人生に直面することが必要であります、有ゆる人間生活の苦痛に直面させねばなりません、そこに人類愛が湧きます。

第五は日本人にのみ與へられた宗教教育の方法で、即ち我が國体を深く思念することであり、天照大御神以來更に溯れば何十萬年何百萬年前からか知れませぬけれども、我が歴代の天子様が我々國民を慈しみ給ふ大御心、天地と共に一切の物を擁護して慈しみ給ふ其の深い大御心、之を深く考へた時、此の天

皇陛下を中心として一大道徳國を世界に實現しようとして努力して居る、我々國民の歴史を考へて見た時に私共は茲に一種の宗教的氣分を起さざるを得ないのであります、私は日本の國體ほど宗教的氣分の濃厚な國はないと思ひます、之を靜かに考へて見た時に誠に嚴肅な而も温かな振ひ付きたい程の宗教的氣分に浸るのであります。例へば明治天皇の御製を拜讀し、ましても、又教育勅語を拜讀し、ましても如何にも其の深い所の宗教味を覺えるのであり、これは我が國體の精髓たる天照大御神以來の大御心であります。

それから第六には神社であります、日本のお宮は一切の宗教を包容して居る一切の國民生活を纏めて居ります、お宮といふのは世界に稀な宗教味の豊かなものであります、神社といふものは宗教上の建物ではありませぬが有らゆる、宗教を容れて尙且つ餘りある、此の温かい國家的信念も又道徳精神も宗教的氣分も職業



古い日記から 本津茂太郎

十一月十七日
 あかるい日の影が限なく澄みたり庭前の井戸端でお染さんが洗ひものをしてゐる、もう冬になるのだ。去年は淋しい小鳥の里で経験した寒い冬になるのだ。この町では人生は嘘偽である。すべてのものは何かしら暗い影にのまれてゐるらしい、所が、あの長閑かな里では決して人生は嘘偽ではなかつた。此處に比べれば彼處は別天地であつたのだ。天國といふものであつたのだ、さうだこの町は地獄なのだ、入々の陰惨な眼が自分以外のもの、隙をねらつてゐる夜の天地だ。日の影は机の上に迄さして来た、静かである。自動車

旭硝子株式會社製品
 赤菱印 板ガラス
 菓子食器
 硝子壺
 其他各種
 松崎硝子製作所
 平町新川町(電話一四二番)
 仙臺市榮町(電話五九七番)

の音が時折するばかりである。うが
 ○何かしら暗いものが私の ども此の頃は心があるべき所になすり付けてあるや き所になすり付けてあるや

内科・小兒科・花柳病科
藤沼 醫院
 入院 需應
 平町紺屋町
 電話五〇七番

夏服

軽くサラリとした新製品を豊富に取揃へました。

シルクポラー三揃...	¥17.00
シルクポラー上下...	¥12.00
トルピカル上下...	¥7.50
黒セル上衣...	¥3.00
純毛白セルブほん...	¥2.50
白直衣...	¥1.20

なかや洋服店 平電二〇三

吉田眼科病院

平町紺屋町、電話六八八番

例年の通り

氷水及び色々の新口な飲料水を初ましたから例年の通り御引立御用命下さい。

調味は百パセント

山盛の!

アイスクリーム	十錢
あづきアイス	五錢
ミルクケーキ	十五錢
リソーダ水(色々)	十錢
氷スイカ	十錢
氷金とん	十錢
氷バインアップル	十錢

外澤山メヅラシキ飲物御座い升
 平町三丁目
 電話六三三番

涼味百パーセント菊地の白靴

お若いお方にノープル型最新角型はモダン好みお中年のお方は先細型とてもシイクで値が安い

当店自慢のリネンシユ―
 三、二、一〇ヨリ.....五、〇〇マデ

平四 **菊地靴靴店**
 電話(呼)四三六

タクシー

電話六八五番

金成通氏は至誠の人

長者議員には最適任

出馬受諾と聞いて

有力者喜んで語る

多額納税議員の候補者として同志から推薦を受け、植田水力社長磐東銀行専務金成通氏が周囲の情勢に鑑み出馬受諾したとの報に接し平町某有力者は語る

「由來菊多方には人材が多數ある、一寸指を折つても安島、金成、古川、赤坂、小林、赤津の諸氏が思ひ出される

そして此人達は何れも夫々の才腕を有して居ると共に人格の高潔な点に於いて其通性がある、就中金成氏は事業界が今日の如き不振の状態であるに拘らず植電の成績を微動だにせしめず郡内の各銀行が將葉倒しとなつても磐東銀行は其の渦中に在つて舵の取り方を誤らず今日の堅實な歩みを續けて居る、是れは何れも金成氏の人格の反影が、斯くあらしむるものであつて至誠以つて飽迄もヒタ押しに押し進む其の努力と精進振りは實に我々の眼から見ても涙ぐましいばかりである既に人材として

代議士にも打つべき力量手腕を兼ね備ふ

幾度か下馬評にもほつた事は世間の熟知する處であるが、責任觀念の強い同氏は自己の双肩に擔つて居る植電と磐東との業績進展にワキ眼もふらずに一路邁進して居る時であつた爲是等榮達に、耳を籍さず今日に至つたのである、今回

はどうかあつても石城から貴族院に議席を占め得る人を送り地方的な重大案件解決の爲るに働いて貰はねばならぬと

生徒の行商隊

湯本校から十九名

餘り暑いので親達二一の足

既報平職業紹介所では各聯絡小學校の就職希望児童中より實地指導の爲め行商隊を募集しつゝあつたが酷暑の折柄として児童の親達が「此の暑さでは」との二の足を踏む向が多いので申込みが案外少なく去る廿六日湯本校より十九名の申込みがあつたのみであるが同紹介所では人員は少なくとも盆前一週間に商隊を繰り出すべく申込みを勧誘中である

平各小學校

夏休に入る

平町各小學校にては明日

て居り平米穀商組合では昨廿八日より白米並に麥類の小賣値を左の如く値下げをした

- △上白米 十六錢五厘
- △中白米 十六錢
- △並白米 十五錢五厘
- △搗麥 十七錢
- △平麥 十一錢

共同出荷 視察石城郡泉村果樹實行組合では來る卅日村役場に於いて幹部會を開き各地組合に於ける共同出荷業務視察員の巡察に就いて協議を行ふと

好間組優勝

昨日の教員庭球

既報濱三郡第五回教員庭球大會は昨日午後一時より磐中A B兩コートに於て炎天をもとせずに行れたがスコアは左の如く大接戦を演じた結果常勝軍たる好間校餘木、中山組が今年も優勝第一チーム惜敗した

- 準決勝
 - 平(小林 4) 3 磐(鈴木 藤田)
 - 好(鈴木 3) 0 神(平 谷)
- 決勝
 - 好(鈴木 4) 3 平(藤田 中山)

平商の野球部

新陣容を整ふ

平商業學校野球部にては來春三月キャプテン根本(中)を初め鈴木(右)隈川(左)星野(遊)等が卒業するので來年度の陣容を整ふべく來月十日より新部員沼田、日野阿部、高橋、宮本、長谷川森下等を加へ猛練習を開始する事になつたがキャプテンには名捕手渡邊が當るらしいと

上棟式

來月六日頃

平蠶業取締支所建築工事は目下色川勝三郎氏が請負ひ九月一日より開所する豫定で工事を急がし上棟式は八月六日頃に行ふ筈であるが同事務所の落成式は八月廿五六日頃盛大に舉行する豫定である

夏期衛生

映畫 無料公開

平町長橋町には新報社にては本縣衛生課、平町役場平警署、石城郡醫師會其他の後援のもとに左記日割

で夏期衛生普及映畫會を濱三郡町村に公開するが映畫は「チブス」傳染豫防劇「耕すは誰」四巻、トラホーム豫防劇「目の無い小鳥」三巻花柳劇「花柳病」三巻、外時代劇で平町にては町長始め平署長、醫師酒井國三郎氏の衛生講話があるが時節柄機宜に適した催しとして前人氣を博してゐる

- (六日)片倉磐城製糸株式會社 飯野村小學校(七日)好間古河炭礦グラウンド 小田炭礦グラウンド(八日)平町元博覽會第一會場敷地 平窪村小學校(九日)豊間村小學校 江名町漁業組合事務所(十日)小名濱町小學校 泉小學校(十一日)植田町小學校 山田村小學校(十二日)入山採炭グラウンド 湯本町小學校(十三日)小川村小學校 赤井村小學校(十四日)高久村小學校 夏井村小學校(十五日)神谷小學校 四倉町小學校(十八日)久之濱小學校 富岡町小學校(十九日)新山小學校 浪江町小學校(三十日)原町小學校 小高小學校(三十一日)鹿島小學校 中村町小學校(三十二日)磐城炭礦

平町人事

- 回出生
 - △久保町四 鈴木初義氏四
 - △富美子
 - △紺屋町五 佐々木茂氏七
 - 男常平
 - △鎌田町四六 入江淳一郎

氏三男直之

回婚 姻

△紺屋町二九當時大坂氏住吉區濱口町二六大野虎雄氏(三〇)福岡縣山門郡三橋村字今左賀森田キクノ(三三)

回死 亡

△田町三六 金子勝三(一ツ) △古鍛冶町三三 加藤英治(三ツ)

平町の温度

- 平裁判所 九二、〇
- 平刑務所 八五、〇
- 第一小學校 九〇、〇
- 第二小學校 九一、〇
- 第三小學校 九二、〇
- 磐中校 八九、〇
- 平商校 九〇、〇
- 磐女校 八七、〇
- 平役場 九二、〇
- 土木監督所 九二、〇
- 平警察署 九一、〇
- 團體事務所 九一、〇
- 平稅務署 九二、五
- 平郵便局 九五、〇
- 平驛 九四、〇
- 平營林署 九二、〇

時計眼鏡

トキワヤ 平一電三三九

永山酒造店に

二人組の強盗

ピストルを突付 三千八百圓奪取

犯人は未だ就縛せず

今晚二時頃久保町廿一酒造業永山和氏方に覆面せる怪漢三名押入りピストル及び短刀を以て主人永山氏を脅かし現金三千八百圓を強奪逃走せる事件突然平署にては急報に接し直ちに署員の總動員を行ひ警戒中であるが犯人は未だ就縛するに至らない

怪賊は

臺所から

怪賊等は初め表門を乗り越えて邸内に忍入りくぐり戸を開いて豫め逃げ道を作り同處に一名を張り番させ他二名はピストル及び短刀の様な刃器を持ち臺所のドア

説教強盗と

手口が同様

服装は黒づくめ

地方に潜伏して居るらし

強盗等は三名共に黒の詰襟服を着し黒覆面を爲し其の服装

度至つて物静かに「騒がないで下さい、金庫を開きなさい」と一時世間を驚倒せしめた説教強盗のやり口と

似通つた点あり

是等に

の者とも思はれず乗物に乗つた形跡のない處から未だ地方に潜伏して居るのではないかと見られて居る

強膽な...

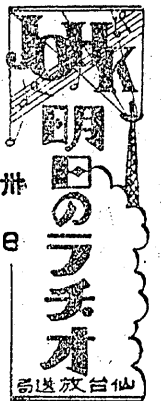
登美子さん

此物音に眼を覺した三女登美子(三)さんは少しも騒がず強膽にも夜服を整へて自宅から電話を掛ける事の危険を感じ忍かに屋内を抜け出し向側の米穀商小田部商店方に駆込み電話を以つて直ちに平署へ此旨を密告したが強盗等は早くも是れと知り紙幣束を渡つて何處へか逃走行衛を晦した

消防組員等

山狩り

平署にては伊藤署長が佐久間警部補の司法室を捜査本部として詰め切り長澤、橋本兩部補を始め安藤刑事部長其他總動員の署員何れも



報豫氣天
今晩も明日も南よりの風晴れたり曇つたり驟雨気味

今晚の部

後六、〇〇 唱歌劇「銀色の犬」岡山赤坂ケ丘童話劇團
後七、三〇 明治天皇御二十年祭記念講演(明治神宮社務所中継)「明治大帝を偲び奉りて」永田秀

明日の部

次郎 有馬良橋 徳富猪一郎
後九、四〇 全国ニュース 氣象通報 番組豫告
前九、一〇 料理献立「牛蒡の信田巻」中村光三

按摩術を

無料で施す

奇篤な訓盲院生徒

磐城訓盲院にては八月一日から暑中休暇になるが家庭が遠方であつたり其他の事情で歸省せず寄宿に居残る生徒六名が暑い最中に身の修業を一層勵まねばならぬと殊勝な考へから八月卅日迄の休暇中午前八時から同十一時迄の三時間御希望の方には無料で按摩術を施す故遠慮なく同院へお出掛け願ひ度いといふ

為替券で

品物を

賣らぬ様

平局から注意

平郵便局にては最近偽造小爲替證券の被害がある處に鑑み各商店は郵便局爲替證券と引換で品物を賣らぬ様に注意され度いとこの事である

第一校の模範火災

少年消防隊が僅かに

三分間で部署に付く

本日午前九時半頃平第一小学校新校舎裏方面に火災起り危く校舎が全滅せんとし平少年消防隊二百十餘名が逸早く駆け付け消火に盡力した結果同十時半頃鎮火一時は全校生徒の避難の爲め雑踏を極めた

湯本防疫宣傳

郡湯本町三國衛生組合では来る卅一日午後一時より傳染病豫防の爲め全區内の排水作業を行ふ外豫防に關する宣傳ビラを散布すると

平職業紹介所報告

- 回求人部
 - △女中 二十五才迄 尋卒
 - 給料面談(平町某)
 - △外交員 四十才以下 高卒
 - 卒給料歩合(平町某)
 - △炊事婦 八十才以下 委細面談(平町某)
 - △配達 二十才前後 高卒
 - 月五圓(飯野村某)
 - 回求職部
 - △土工夫 二十二才 高卒
 - 給料面談(青森縣某)
 - △雑役 二十六才 佐賢卒
 - 給料面談(高久村某)
 - △店員 二十一才 高卒
 - 給料面談(平町某)
 - △菓子職 二十七才 尋三
 - 修繕料面談(平町某)

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第一百十三席 眞庭念流の達人櫻井五助

新座敷で一杯

山毛谷戸の源太郎は上尾の揚屋足立屋の女將を相手に普請の話をして居りました。新座敷を造へたと聞かされた源太郎は、座敷披露をしたのか。

當りに新しい座敷がある。障子を開いて入ると、はは八疊。源「立派なものだな、第一田圃を見晴らして夏は涼しからう。流石は普請好きの阿父さんだ、木材が宜い、そ



女「それはどうも有難うございます。然し親分まだ壁が乾きません。」
源「そんな事は構はねえ、折角阿父さんが木材まで引いて造へるばかりにして置いて死んでしまひ、その志を繼いでおめえが造へた座敷だ。佛道善の爲にそこで一杯飲んで歸らう。」
女「さうでございますか、デハ此方へ、お出でなすつて。」
案内に従いて上る二階、廊下を來て左に折れる。

れに床の間は氣が利いてゐる。とその座敷に各々ツラリと並んだ、間もなくお酒が出て女中が二人來てお酌をする。此家の女將が傍で世辭を云ふ大分座敷が陽氣になつて來た、スルト源太郎

なつたばかりで未だに勤め奉公をしてゐる、それゆゑ今日此處へ呼んで小使の少しも遣つたら親分も喜ぶだらうと思ふ、そこであの女を呼んでくれと、頼むんだ。
女「さうでございますか、源「それに今親分の年

源「オイ姐さん山城屋へ人を遣つてくんねえ。」
女「ハイ、お馴染でも呼びますの。」
源「イヤ、おやまさんをよんでくんねえ。」
女「オヤ、これだけのお客様におやまさんが一人。」
源「オイ、姐さん、感違ひをりちやアいけねえ、俺達揃つておやま一人をどうしやう云ふわけぢやねえ、知つての通りあの女は親分の買馴染で夫婦約束までした仲だ。今まで親分が生きてゐたならば姐御になつてゐるだらう、夫をあんまり事

忌で久森の東勝寺へ俺達はお参りをしたの歸りだ、是非おやまさんと呼んでくれ。最も高萩の身内が來たと云つたら出ねえかも知れねえ。そこで嘘も方便、秩父の絹商人が來たからと斯う云つて呼んで来てくんねえ。」
女「ハイ、宣しうございませう申ませう。」
直に女中に言ひ付けて迎ひに遣る、間もなくお座敷は何處。

やま「何を云やアがる畜生。め私ほこんな卑しい動はしてゐるが心は犬にはならぬ。いよ、親分もねえもんだ、お前方は畜生にも劣つた了間、その畜生から盃は貰へないよ、意氣地無しめ、態ア見やアがれ。」
源「オイ待ちねえ、マア待ちねえ、訝しいことを云ふ何が畜生だ、イヤサ何が意氣地なしだ。」
やま「畜生に相違ないや、意氣地なしだから意氣地なしと云つたのだ悪いかえ。」
源「その理由を聞かう、何が畜生だ、オイ姐さん心配しなさんナ、恐ろしいこの女は氣が強い、イエエ女子供を相手に喧嘩はしねえから氣を揉みなさんな。」

難波醫院

平町新川町
電話五〇二番

御用命印刷物の總代理
常磐日印刷株式會社
電話三六〇番

木村外科醫院

平町五丁目橋際
電話三〇九

胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥

松前 家傳 **靈効散** (無効返金ス)

ホントに北海道で出來た靈藥が着荷致しました。今迄のは福島市内で製藥したので兎角の批評がありました。服した今度のものは眞正のもので奏効確なもので、服用しなくては其の眞價が判りませんから、皆様見本品を差上げます。御遠慮なくいらつしやつて下さい。見本品でも二日間飲まれますから胃腸病に苦しむ方、惱病、心臓、痔疾の方は是非御試下さい。クセにならず根治致します。小兒用の靈効散も出來ました。

定價 試用分(八日分) 輕症用(廿日分) 重症用(四十五日)

靈効散 地方代理店 **阿康藥舖** 電話四四番

初夏サロンの新装

店内清楚にして氣持良

アイスクリーム 十五錢
タンク入りソーダ水 十五錢

ドーゾ御用命を……
田町サロンの電話……三五二番

磐城セメント會社特約店

久松屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷は久松の生なり